

5月26日(木)、大阪防衛施設局に 第二次署名提出をします。

8年以上、基地建設を止めてきた
おじい・おばあ達の思い。沖縄・辺野古では
米軍基地の建設白紙撤回を求めて、
厳しい反対運動があります。
そして、大阪近在に住む私達も
平和な海を守るために行動します。



辺野古沖ボーリング調査の即時中止と米軍基地建設の白紙撤回をもとめる署名を日本政府へ提出し、大阪防衛施設局に対する申し入れを行います。

辺野古海上ではこの間、那覇防衛施設局が夜間休日に及ぶ基地建設作業を強行、自身策定した作業計画の無視違反歪曲をつぎつき繰り返し無規律な情勢にあります。それに対し沖縄では連日の、那覇防衛施設局及び各方面への抗議行動24時間態勢の海上阻止行動を敢行し、ボーリングを食い止め続けています。

辺野古「ジゴンの海」を踏みつけて、シマで生活する人々の文化を破壊に追いやるをする那覇防衛施設局および日本政府に、大阪からよりひつそつの抗議の声を挙げていこうと思います。私たちは、市民の尊厳が託された「白紙撤回をもとめる」署名を携え、辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動を貫いてゆきます。「本土」に住む私たち一人人が、自分の意思で声を積み上げていく不断の努力が問われています。

なぜ日本政府は、自分のところではなく小さなシマに、米軍へ「直接貢献」する「出撃基地」をシワ寄せしているんでしょうか。「戦争の惨禍」はもとより、「専制と隸従、圧迫や偏狭」に目をつぶつて、避難所のある生活を送っている私たちこそが、いまこの世から亡命している当事者です。ほんとうに滅びつつあるのは、辺野古の阻止行動によって「生かされる」チャンスを与えた私たちのほうです。

辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動

1 座り込みへの参加は…

まずは那覇空港を目指してください。そこからはバス又はモノレールで那覇バスターミナルへ。バスターミナルから沖縄バス名護東海岸系統第77番に乗れば辺野古に着きます。時間で言うと那覇空港から3~4時間、費用は3000円ほど。「辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動」では派遣基金の助成もしておりますのでお声をかけてください。

2 座り込みを続ける皆さんへ カンパのお願い

現在、辺野古では海上でのボーリング調査を阻止するために、抗議船を調達することが必要ですが、そのための資金が圧倒的に不足しています。みなさん、抗議船を調達するための緊急カンパをお願いします!(カンパ額、累積合計783,057円これらのカンパは、●ヘリ基地反対協議会●命を守る会へ送っています)

郵便振替口座

00960-6-77258

加入者名

辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動

3 大阪で私達と一緒に 行動して下さい。

- 私たちは毎週土曜日の15:30~17:00まで、JR大阪駅周辺で街頭行動を行っています。
- 5月21日(土)の17:30からミーティングを予定しています。(梅田東学習ルームD会議室)
- ボーリング調査の即時中止と基地建設の白紙撤回を求める署名にご協力ください。署名用紙は大阪行動のホームページよりダウンロードできます。(署名の累計は5126筆)